

3157

3157は、日置電機社の商標です。

品番	GP・IBボード	価格	動作環境
W32-3157-R	ラトックシステム社	60,000円 (消費税は含まれておりません。)	Win98SE/Me Win2000/XP Excel2000 Excel2002/2003
W32-3157-C	コンテック社		
W32-3157-N	NI社		
使用できる機種 3157			

機能

データロガーとしての活用

指定された時間間隔で指定された個数のデータをリアルタイムにExcelシートに取り込みます。最大200,000回までのデータが連続して取り込めます。

製品検査への活用

被測定物を取り換えながら、個々のデータをExcelシートに取り込みます。



概要

本プログラムはExcel上のアドインとして動作します。Excel上から本アドインを起動すると、Excelシート上に、このウィンドウが現れます。必要な測定条件を設定し「START」ボタンをクリックするとデータの取り込みを開始します。

スタートすると、測定器を指定した測定条件に設定した後、指定されたサンプリング時間間隔で、指定されたサンプル数のデータを取り込みます。必要なら日付時刻も付加することもできます。

Excelシートに取り込んだデータは、キーボードから入力したデータと同じように、Excelの機能を利用して、作図・編集・計算等を自由に行うことができます。また、事前にデータが取り込まれる領域をExcelのグラフウィザードで設定しておけば、データ取込とグラフ化がリアルタイムに行えます。本アドインに自動グラフ作図機能はありません。Excelのグラフウィザードを使用して作図してください。

操作説明

測定器からデータの取込を開始します。「PAUSE」を先に押ししてから「START」を押すとスポット測定モードになります。

測定中は「赤色」、ポーズ中は「青色」、停止中は「灰色」となります。

測定する項目にチェックします。複数個の項目にチェックを付けることが可能です。

抵抗値を測定する場合、その測定単位を指定します。

データを取込む回数を指定します。但し「STOP」ボタンでいつでも中断できます。また、何も入力されていないときは、200,000回と解釈されます。入力できる最大回数は、200,000回です。

測定電流を入力します。

試験モードを「ソフトスタート」または「ノーマル」に設定した時の、タイマ値を入力します。

測定電流の周波数を設定します。

データの入力と共にシートをスクロールします。

データに日付時刻を付加します。

データの取込を一時中止します。もう一度クリックすると、取込を再開します。「PAUSE」ボタンを先に押してから「START」ボタンをクリックすると、スポット測定モードになります。

データの取込を停止します。

測定中、間欠時間が2秒以上の時、サンプリングまでの残り時間をカウントダウンします。

「PAUSE」中、有効となりクリックする毎にデータを取り込みます。スポットモードでは、データのサンプリングに使用します。

測定中、取込の残り回数を表示します。

Excelシート上のカーソルを左右・上下に移動します。Excelシート上のカーソルを移動しデータ取込開始位置を決定します。「START」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方向へデータを取込みます。

データを取込む時間間隔を秒の単位で入力します。ここで入力した時間と実際の時間間隔では若干の差異が発生します。何も入力がない場合やゼロが入力された場合は、最速でデータを取り込みます。入力できる最大時間は、3600秒です。

試験モードを設定します。

連続試験の場合だけ入力値が有効となります。試験開始後、最初の測定を行うまでの待ち時間を入力します。少し時間を置くことにより、指定の電流値まで立ち上がるのを待ちます。

測定中の、測定器パネルの表示を設定します。

3157本体で設定したGP・IBアドレスと同じ値を設定します。

最初のデータ取込時、測定項目名等のヘッダを付加します。

アドインを終了します。

スポット専用測定モードの使用方法

「PAUSE」ボタンを先にクリックして、その後「START」ボタンをクリックすると「スポット専用測定モード」になります。マルチメータの設定が行われた後、「SPOT」ボタンのクリック待ちとなります。「SPOT」ボタンをクリックする毎にデータがExcelシートに取り込まれます。この時「SPOT」ボタンをクリックする代わりに「スペース」キーを押しても同様の結果となります。この「スポット専用測定モード」では、「経過時間」の欄には1,2,3...と「連続番号」が入力されます。例えば、被測定物を取り換えながら、個々の被測定物の測定を行う場合に便利です。「スポット専用測定モード」を終了するためには「STOP」ボタンをクリックします。